

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部環境政策課		■担当係	環境企画係
■評価事業名称	和賀川の清流を守る会負担金(事務局事務を含む)			
■事業開始年度	昭和47年度			
■評価事業コード	030200 - 044	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	01 地球環境保全の推進		
	■施策	01 豊かな自然環境の保全		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市環境基本計画			
■事業の目的と概要	河川の水質環境の保全及び河川敷等への不法投棄防止に寄与する。和賀川流域の北上市及び西和賀町2市町及び2市町内にある事業所等で構成する団体への負担金。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成29年度事業計画	平成29年度事業量実績
01	和賀川の清流を守る会負担金(事務局事務を含む)	市民	負担金70千円 河川パトロール及び清掃活動2回、自然探索会1回、親水美化活動補助7件、休廃止鉱山水質調査5カ所、和賀川河川不法投棄防止活動1回、外来生物駆除1回、会報発行1回	負担金70千円 河川パトロール及び清掃活動2回開催(参加者:会員136名、建設業協会62名)親水美化活動補助金4団体(総額69,353円) 休廃止鉱山水質調査:西和賀町内5カ所 会報発行1回

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
直接事業費	77	77	74	75	
人件費	2,382	2,681	1,802	3,052	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,459	2,758	1,876	3,127	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	指標の説明
01	河川パトロール及び清掃活動の実施回数	2回	2回	1回	2回	6月と11月に実施。構成員(団体)及び協力団体(市民)からの参加人数は、2回の合計で94人。20より指標を変更。

# 事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

02	自然探索会の実施回数	1回	1回			流域の自然との触れ合いや観察をとおして、自然保護の大切さを認識することが目的。広報により一般市民の参加者を募集。参加者16人H20より本指標を追加。
03	河川の水質を示す代表的指標のBOD値(日間平均値)					
04	和賀川親水美化活動に対する補助金交付団体数		3件	5件	4件	水生生物による和賀川流域の河川の水質検査、河川及び河川敷の清掃活動などの実施回数指標。H27より指標追加。

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

河川パトロール及び清掃活動で悪質な不法投棄の発見・撤去を行い、河川の清流化に貢献できた。

### 問題点・課題等

不法投棄そのものがなくなり、啓発等の対策が必要である。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

### 4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了